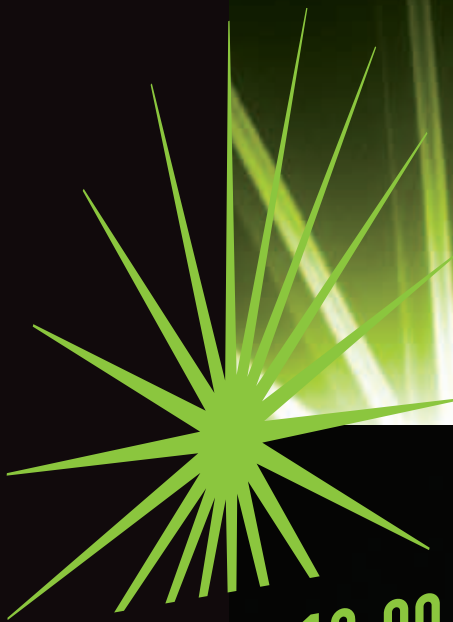


文部科学省

# 量子ビーム

# 基盤技術開発プログラム シンポジウム



2010. 2/25 木 10:00 — 18:00

会場：コンファレンススクエア エムプラス  
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F

入場無料  
会場定員数140名

主催：文部科学省  
高エネルギー加速器研究機構  
共催：自然科学研究機構 分子科学研究所  
日本原子力研究開発機構

SCHEDULE

- 10:00-10:10 開式の辞、拠点事業全体の説明  
井上 信 (京都大学 名誉教授、量子ビーム基盤技術開発プログラム プログラムディレクター)
- 10:10-10:20 主催者挨拶  
高谷 浩樹 (文部科学省 研究振興局 基礎基盤研究課 量子放射線研究推進室長)  
高崎 史彦 (高エネルギー加速器研究機構 理事)
- 10:20-11:10 「超伝導加速による次世代小型高輝度光子ビーム源の開発」  
浦川 順治 (高エネルギー加速器研究機構 加速器研究施設 教授)
- 11:10-12:10 特別講演「荷電粒子および光子と物質との相互作用  
—基礎研究の現状とその応用・社会との接点—」  
篠野 嘉彦 (日本原子力研究開発機構 先端基礎研究センター長)
- 12:10-13:40 昼食 (90分)
- 13:40-14:20 「リング型光源とレーザーを用いた光発生とその応用」  
加藤 政博 (自然科学研究機構 分子科学研究所 教授)
- 14:20-15:00 「軟X線の高速偏光制御による機能性材料の探究と創製」  
雨宮 健太 (高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 准教授)
- 15:00-16:00 特別講演「先端加速器が創る新しい産官学連携のかたち」  
有馬 雅人 (先端加速器科学技術推進協議会 事務局長)
- 16:00-16:20 休憩 (20分)
- 16:20-17:00 「多様なイオンによる高精度自在な照射技術の開発」  
神谷 富裕 (日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所 ビーム技術開発課長)
- 17:00-17:40 「中性子ビーム利用高度化技術の開発」  
加倉井 和久 (日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門 副部門長)
- 17:40-18:00 閉式の辞  
平井 康晴 (佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター 副所長、  
量子ビーム基盤技術開発プログラム プログラムオフィサー)

お問い合わせ先 >>>

E-mail: [quantumbeam@ml.post.kek.jp](mailto:quantumbeam@ml.post.kek.jp)

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 事務局



会場：コンファレンススクエア エムプラス  
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F  
JR東京駅(丸の内南口)徒歩 約3分、京葉線10番出口より直結

主催：文部科学省、高エネルギー加速器研究機構

共催：自然科学研究機構 分子科学研究所、日本原子力研究開発機構